むすぶ。ひらく。

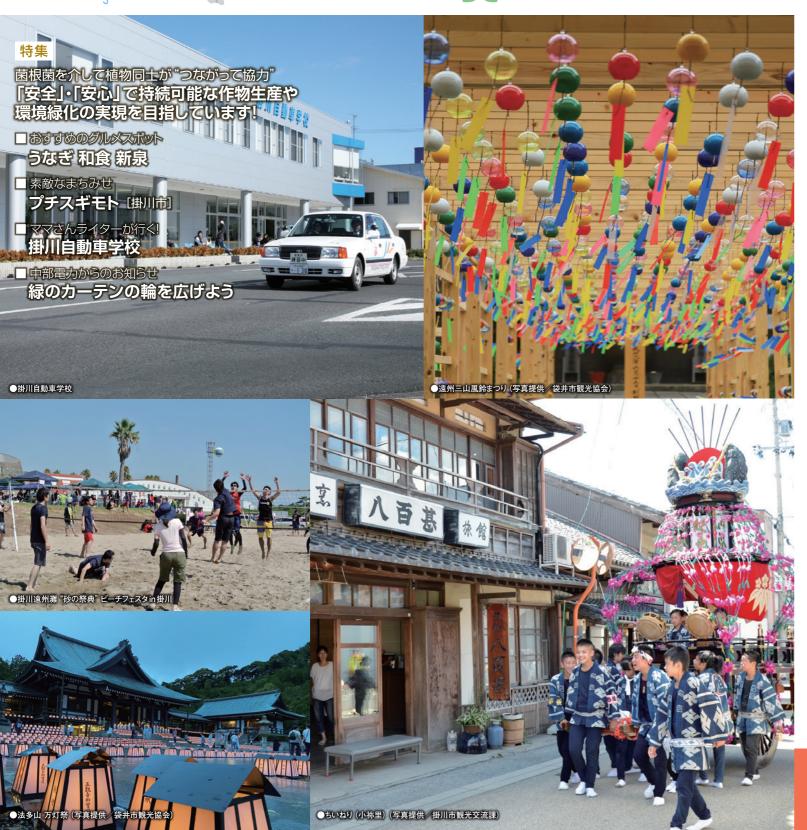
2021年7月15日発行

みんなで地元を考える情報誌





vol. 18





中部電刀 からの お知らせ

# 緑のカーテンの輪を広げよう

~中部電力グループは街に「緑のカーテン」を広める運動に取り組んでいます~

## 「緑のカーテン」とは?

ゴーヤ、アサガオなどのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットなどに 這わせて、カーテンのように覆ったものを「緑のカーテン」といいます。 自然の力を利用した夏場の省エネ対策です。

## どんな効果があるの?





- ◆日差しをさえぎってお部屋を涼しくしてくれます! 植物の葉が窓から入る直射日光をさえぎるので、室温の上昇を抑えてくれます。
- ◆葉から蒸発する水分が<u>周りの温度を下げます!</u> 植物が根から吸った水分を葉から蒸発させ、周りの熱を奪います。さらにその水蒸気を含んでいる「涼しい風」を室内に取り込む ことで、エアコンなど冷房機器に負荷がかかるのを抑えることができて、省エネになります。
- ◆花や実も楽しみながら、子どもたちにとってはエコや理科、食育の学習にもつながります! 植物が育つ過程を観察できたり、ゴーヤやヘチマなどは収穫した実を料理することもできます



2021緑のカーテンコンテストに 応募してみませんか?

※掛川市内で育てられた 緑のカーテンが対象です。

### 本誌は、中部電力株式会社と静岡産業大学磐田キャンパスの学生の皆さんと ご当地ママさんライターとの協働により制作されています!



育てていただき、 その輪が広がっています。

静岡産業大学

ご当地在住 ママさんライター

この情報誌は、同じ地域で活動をする市民の皆さまが必要とする ことだけでなく、もっと新しい発見や情報をお届けしていくために、 静岡産業大学磐田キャンパスの学生の皆さんと、地元に在住されているママさんライターのサポートにより制作されています。 これからも、地域の皆さんにとって耳寄りな情報と「!」をお届けできるような情報誌を作ってまいりますので、ご支援、ご協力のほど宜しくお願い致します。

中部電力株式会社 翻读店 地域共生グ

様々なお客さまに緑のカーテンを

プ 20537-54-6909 (平日9:00~16:00) 情報誌「つながる。」の無料送付をご希望の方はこちらまで。

『情報誌』「フはかる。」の無料达例をこ布呈の力はこりりまで。 ●冊子の内容に関するお問い合わせは「良い広告株式会社静岡 ☎054-255-3824 西元」まで



協力:静岡産業大学・掛川ママさんライターズクラブ

# プチスギモト

創業1919年、現在の3代目店主 の祖父が始めた時計店。過去には鈴 木理一郎さん(掛川信用金庫設立者) も懐中時計を修理しに訪れたそうで す。地域で愛されて100余年。馴染 みのお客さまが、2世代、3世代にわ たって来店されるのを楽しみにしなが ら、今日も人と町を見守っています。



品揃え豊富な宝飾品や貴金属は、見

| 住所:掛川市大池539(バローSC内) **2** 0537-23-4832 営業時間: 10:00~19:00

定休日: 不定休

店主の杉本和久さんと 奥様のひろ子さん



## 地元で育児や仕事に

頑張るママが、

気になる情報をピックアップ。

### 「教育」「福祉」「健康」を理念に多角経営で地域に貢献

今回は、掛川自動車学校の参与、頼母木敏雄さんにお話を伺いまし た。掛川自動車学校は、昭和38年に創業した歴史のある自動車学 校で、免許の取得人数は県内でトップを誇ります。平成3年には、ク レーンやフォークリフトの運転資格が取れる掛川クレーン学校を敷地 内に併設。また、「教育 | 「福祉 | 「健康 | を理念に、スイミングスクー ルや老人保健施設、ホテル、フィットネスクラブなど多角的な経営を されています。掛川自動車学校に通う人の約7割が合宿で免許を取 得しているのだそう。「関東圏や名古屋など、県外から通う人が多い です。15泊ほどするので、その間に食事をしたり買い物をしたりし てくれれば、地域のお店にも貢献できるのでは」と頼母木さん。地 域の高齢者向けの講習や、中学校・高校での交通安全教室、警察と 連携した企業の運転指導コンテストなども開催されており、地域と のつながりを大切にしたいという思いが伝わってきました。



外国の方も多い りで、通訳を配 置したり母国語 の教本を作成し :りしています| と頼母木さん



掛川自動車学校と、隣接する



県内でも最大クラスの敷地面積を誇る



掛川自動車学校の参与 頼母木敏雄さん(左)との

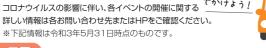
### 掛川自動車学校 静岡県掛川市大池655



### ママさんライター 佐野あかねさん (静岡市在住)

県外から静岡に嫁いで10年目。まだまだ知らない地域の 魅力を見つけて発信していきます。小学3年生と1年生の 2 児の母で、日々子育てにも奮闘中。

プロナウイルスの影響に伴い、各イベントの開催に関する でかけょう! 詳しい情報は各お問い合わせ先またはHPをご確認ください。



みんなで

25 = まで ききょう 園開園 森町

☎0538-85-3630 圆香勝寺

8/15 まで 田んぼアート 菊川 やぐら鑑賞 菊川市 ☎090-7910-7296 間田んぼアート菊川実行委員会

9億、10億 法多山万灯祭 袋井市 

☎0537-24-8711 
園掛川観光協会ビジターセンター「旅のスイッチ」

### 8月

8 (祝) 遠州横須賀 掛川市 ちっちゃな盆踊り

☎0537-48-0190 圆掛川南部観光案内



28 奥之院不動尊 袋井市 大祭

### 9月

110、120 水陸両用バス御前崎港内運航 御前崎市

☎0537-85-1164 圓御前崎港開港50周年記念事業実行委員会

110 マリコとオペラ ~作家・林真理子のトーク&

23分(祝) | 桜ヶ池 お櫃納め 御前崎

コンサート~ ☎0537-35-1515 圆菊川文化会館アエル

☎0537-86-2309 問池宮神社



龍に赤飯を供え、五穀豊穣・

静岡県産うなぎをもっと身近に

創業以来、65年余り。兄弟で引き継ぎ、現在3代目となった店主の 井野和哉 (いのかずや) さんが切り盛りしています。店名は先代の 親戚が営む割烹「新泉亭」という天ぷら屋の名前に由来し、もっと親 しみ易くという事で「新泉」になりました。うなぎは浜名湖産のもの を使用。代々受け継いだタレをたっぷりと纏って焦げ付かないよう慎 重に焼きます。法事や祝い事での家族連れや、近隣の常連さん、通 のお客様もこの味を求めて足繁く通うそうです。うなぎはもちろん、 定食もテイクアウト可能なので、自宅でも味わって頂けます。



住所:掛川市掛川606の2(西町)

堂業時間: 11:00~13:30(LO)

**2** 0537-22-5521



「ひつまぶし」 3,400円は、ふんだんに盛られ た海苔の香ばしさと、うなぎの相性が抜群。お 出汁といっしょにさっぱりと



1階はカウンター 6席、テーブル席22席、個 室(6人)。2階には宴会部屋(50人・30人)

### 17:30~19:30(LO) 定休日:水曜日 駐車場:店舗前5台

## 菌根菌を介して植物同士が"つながって協力

# 」・「安心」で持続可能な作物生産や 環境緑化の実現を目指しています!

## そもそも"菌根菌"とは?



菌根菌は有益な糸状菌(力 ビ) の1つであり、マツタ ケ、ショウロ、トリュフ 等のキノコ類も菌根菌で す。それらの中でも、4億 6 干万年前から現生する アーバスキュラー菌根菌 (AMF)はほぼ全ての植 物と共生し、菌糸で土中 に強大なネットワークを 形成します。効率的に土 中の養水分を植物に運ん だり、植物同士の養水分

の分配等に貢献するため、AMFは農業生産、環境保 全等においても特に重要な菌根菌といえます。

### 世界初!掛川市内に「菌根菌」を研究・活用 するための財団を設立 し、多くの人への「お役立ち」と

「菌を使った社会貢献」を掛川から!」

社会を真に豊かにすることを目指 し、前静岡県知事の石川氏が顧問 を務める「日本菌根菌財団」を設 立しました。掛川のまちから世界 に向けて「菌根菌」を使った社会 貢献活動を発信して

いきます。



一般財団法人日本菌根菌財団 右から)理事長 石井孝昭さん 副理事長 伊村義孝さん 事務局長 廣畑雅己さん

## 海岸の景観保全や ショウロの生産にも貢献!

マツタケやショウロなどの高級食材は菌根菌の一種です。近年では、山 林や海岸林の手入れが減少したことで、その収穫量が激減してしまいま した。菌根菌財団は、中部電力の協力を得て、菌根菌を使ったクロマツ 苗の育成と植樹の活動を進め、海岸防災林の再生に取り組んでいます。



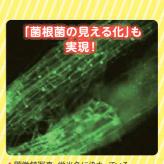
## 菌根菌の効果とは?

菌根菌はパートナー細菌とよばれる仲間(色々な役割や能力を 持った細菌同士)で家族や仕事仲間のように集まって、草木の生 育を助けたり、害虫を防除したりします。土壌の病原菌を防ぐ効 果もあることがわかっています。





▲菌根菌を用いて生育したイチゴ(品種:すずあかね)の苗。菌根菌を接種した 苗は牛育が旺盛であることがはっきりと分かります。



▲顕微鏡写真。蛍光色に染まっている

## 菌根菌を活用した 今後の取り組み

AMF は肉眼で見ることができません。そこで、菌根菌を手軽 に観察できる技術を作り上げました。また、菌根菌を活用した 世界初の有機水耕栽培にも成功しています。これ以外にも、財 団は様々な技術を持っており、これらの技術を活用して掛川の 有機茶、有機イチゴなどの作物生産やクロマツの再生に取り組 んでいます。掛川から世界にこれらの技術を発信していきます。